

整理番号	38	事業概要*	北日本政経懇話会会費 5月、6月		
使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	会費（令和元年5月、6月）				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額（円）*	備 考		
	会費（5月、6月分）	18,000			
	《合 計》*	18,000			
《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）					

収受 平成 31 年 4 月 26 日
 決済 令和 元 年 5 月 9 日
 処理 令和 元 年 6 月 7 日

請求書

平成 31 年 1 月 15 日

富山県議会
議員 五十嵐 務 様

北日本政経懇話会
会長 忠田
〒930-0094
富山市安住町 2 番
北日本新聞社経営企画室内
TEL 076(445)3528
FAX 076(444)9180



平成 31 年上期会費として、下記のご請求額を貴社・団体の指定口座から、平成 31 年 2 月 27 日 (水) に引き落とします。宜しくお願ひ申し上げます。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
平成 31 年上期会費 (平成 31 年 1 月 - 6 月分) 9,000 円 × 6 カ月	54,000 円
合計 54,000 円	
備考 会費 (1 カ月 9,000 円) は 6 カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

431-02-27

*54,000 円

③ 1~3 27,000
③ 4 9,000
③ 5~6 18,000

参考

政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成31年4月1日

報告者* 五十嵐 務

整理番号	20	事業概要*	北日本政経懇話会会費 (4月分)		
使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	会費 (平成31年4月)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考		
	会費 (4月分)	9,000			
	《合計》*	9,000	/		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 31 年 4 月 16 日
 決裁 平成 31 年 4 月 17 日
 処理 平成 31 年 4 月 18 日

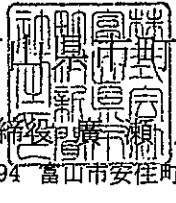
整理番号	3036	事業概要*	北日本政経懇話会会費		
使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	会費 (平成31年1月~3月)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考		
	会費 (1月~3月)	27,000			
	《合計》*	27,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 31 年 4 月 16 日
 決裁 平成 31 年 4 月 18 日
 処理 平成 31 年 4 月 18 日

15

管理番号	217	事業概要	富山県・市町村総合職員録		
用途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
富山県議会議員五十嵐務様 政務活動費対象事業実績報告書		金額(円)	備考		
	富山県市町村総合職員録	5,800			
	《合計》	5,800			

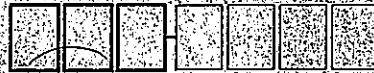
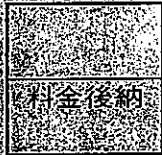
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

<h1>領 収 書</h1>
富山県議会議員 五十嵐 務 様
¥5,800
富山県市町村総合職員録(1冊) 上記の金額を領収致しました 2019年 9月 6日
 (株)富山県市町村新聞社 代表取締役 五十嵐 務 〒930-0094 富山県安宅町7番14号 電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

收受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和元年9月6日

整理番号	49A	事業概要	県政報告書		
区分項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 05_会議費 09_事務費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信63号」発行				
	経費の内容	金額(円)	備考		
	印刷代	221400	20,000部 DM折りで (有) エスエス		
	撮影費	15000	6月13日 代表質問 タニナカフォトスタジオ /		
	封筒印刷	52920	10,000部 (有) エスエス		
	(合計)	289320			

收受 平成 元 年 8 月 2 日
 決裁 平成 元 年 8 月 13 日
 処理 平成 元 年 8 月 13 日



富山県議会議員

五十嵐 務

〒930-0801 富山市中島3-7-20

佐竹ビル1F

TEL (076) 441-4141

FAX (076) 445-1882

高岩水上ラインの通航は、3月23日から始まりましたが、11年目の今年は4隻目となる「kannsuiかんすい」が就航しました。現行の「fuganふがん」を受け継いだスタイルリッ シュなデザインが特徴で、冷暖房トイレを装備。船体には富山県の主要産業であるアルミを 用し、屋根にはソーラーパネルも装備しています。就航式では、石井知事が「多くの人に楽し んでいただき、まちなかの魅力を堪能してもらいたい」とあいさつ。愛宕保育所の園児がくす 玉割で就航を祝いました。

今年も、11月24日まで通常通航するほか、11月25日から来年1月5日までの冬季も通航され ます。水上ラインは平成21 年から通航されていますが、年々乗船客が増加し昨 年度は、60,748人と通算で 30万人を突破しています。

【水上ライン乗船客数】

平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	合計
乗船客数	6,257人	15,951人	17,156人	17,742人	19,171人	21,568人	50,945人	51,120人	58,323人	60,748人
乗外比率	15.7%	19.5%	32.2%	37.5%	47.4%	50.7%	67.5%	72.2%	69.3%	72.7%

国土交通省北陸地方整備局に社会資本整備を要望

6月3日に自民党の役員で、新潟市にある北陸整備局へ出向き、昨年12月に閣議決定された 「防災・被災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づく予算による強靱な県土づくり、観 光振興、地域経済の発展に資する社会資本整備の推進を図るよう要望しました。地元の関係で は、国道8号の豊田新国立 体事業の促進、中島本郷区 間の新規事業化、富山駅付 近連続立体交差事業の促進 などを要望しました。



現在の主な役職

- 自由民主党富山県連幹事長
- 政策討論委員会委員長
- 人口減少問題特別委員長
- 県議会医療問題調査会会長
- 県議会農業問題調査会会長
- 県議会入ボート議員連盟会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- 県土美化推進県民会議副会長
- のほはな農業協同組合会幹事長
- 広田用水土地改良区理事長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県選賢軟式野球連盟会長

県政に対するご意見を寄せ下さい。

E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

つとむ通信

2018年
夏号
第63号

発行人/富山県議会自民党議員会 五十嵐 務

県民の幸せと魅力ある県づくり

富山県議会議員 五十嵐 務

去る4月の県議会議員選挙において、自民党は全国 トップの得票率により、32議席獲得という大きな成 果を得ました。これは自民党が掲げる政策や日々の 活動が共感を得た結果であり、皆さまのご支持、ご 支援に深く感謝を申し上げます。また私は自民党の 幹事長に就任し責任の重大さを感じています。

県民の皆さまの半世紀に及ぶ信頼でありました北 陸新幹線の開業から4年余りが経過し、観光客や本県 への移住者が増加、企業立地の進展といった明るい 話題もありますが、今後の富山県の更なる発展に向 け、20年、30年先を見据えながら、富山県を大きく 飛躍させる正念場を迎えているといえます。

このような状況の中、私たちは県民の皆さまから 大きな期待をもって新たな「令和」の時代のか取り を任されたものと認識しています。

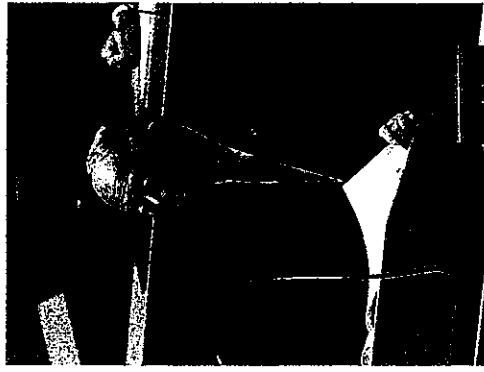
本年度は、国の「移住支援金」「企業支援金」制 度が創設されたことにより、人材確保に係る地域間 競争が激化することが予想されます。令和4年度末の北 陸新幹線の敦賀開業等を見据え、首都圏で いかなければなりません。

また、出入国管理及難民認定法の改正に伴い、新たな在留資格「特定技能」が創設されました が、富山県の人手不足対策の一助となるよう、外国人材の県内での活躍促進に向け、外国人材が安 心して働き、生活できる環境を早急に整備する必要があります。

新元号「令和」は、万葉集の梅の花の歌の32首の序文にある「初春の今月にして、気淑く風和 ぎ、梅は鏡前の粉を披き、園は露後の香を薫す」から引用したものであり、「令和」には、人々が 美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味が込められているとされています。

グローバル化が進む現代だからこそ、歴史や文化は、地域の大きな魅力・財産となり、また人生 100年時代において、県民がそれぞれの生き甲斐をもち、生き生きと芸術文化活動に親しみ、活力 ある地域社会形成することは大変意義があると思えます。

県民の皆さまの熱い期待と信頼にこたえ、県民の幸せと魅力ある富山県づくりに邁進する決意で あります。



処理番号	604	事業概要	県政報告書			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信 63号」発行					

品名	品の内容	金額(円)	備考
印刷代			
印刷代			
撮影費			
郵送費		424760	日本郵便 5180 通
合計		424760	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付し)

振替払込請求書 兼受領証

通常払込行金 加入者負担

00180 3 901196

日本郵便株式会社

千	百	十	万	千	百	十	円
	4	2	4	7	6	0	

930-0801 富山県富山市中島3丁目7-20佐竹ビル1F

依頼人住所氏名 県議会議員 五十嵐 務 様

日附印 01-08-14 富山駅北郵便局 (32232) N94280002

この受領証は、大切に保管してください。


※社内用※
後納郵便物等
取扱票(保管用)

県議会議員 五十嵐 務 様
署名又は押印

2001043291-000001-
0000000001-000001

[後納引受]
1 ゆづめ特別 50g 県内
082 5,180通
¥424,760

合計 ¥424,760

取扱日時: 2019年 7月30日 17:44
担当: 
発行No. 190730K3219 端211027447
連絡先: 富山南郵便局
TEL: 0570-021-680

取扱局 2001-322130
後納承認局 2001-322130
後納お取引番号 0001387962

入力担当者


收受 平成 元年 8 月 16 日
決裁 平成 元年 8 月 20 日
処理 平成 元年 8 月 20 日

富岩水上ラインの運航は、3月23日から始まりましたが、11年目の今年は4隻目となる「kannsuいかんすい」が就航しました。現行の「fuganふがん」を受け継いだスタリリッ シュなデザインが特徴で、冷暖房トイレを装備。船体には富山県の主要産業であるアルミを 用し、屋根にはソーラーパネルも装備しています。就航式では、石井知事が「多くの人に楽し んでいただき、まちなかの魅力を堪能してもらいたい」とあいさつ。愛宕保育所の園児がくす 玉劇で就航を祝いました。

今年も、11月24日まで通常運航するほか、11月25日から来年1月5日までの冬季も運航され ます。水上ラインは平成21 年から運航されています が、年々乗船客が増加し昨 年度は、60,748人と通算で 30万人を突破しています。

【水上ライン乗船者数】

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	合計
乗船者数	6,257人	15,951人	17,156人	17,742人	19,171人	21,568人	50,945人	51,120人	58,923人	60,748人	318,961人
増減比率	15.7%	19.5%	32.2%	37.5%	47.4%	50.7%	67.5%	72.2%	69.3%	72.7%	

国土交通省北陸地方整備局に社会資本整備を要望

6月3日に自民党の役員で、新潟市にある北陸整備局へ出向き、昨年12月に閣議決定された 「防災・被災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づく予算による強靱な県土づくり、観 光振興、地域経済の発展に資する社会資本整備の推進を図るよう要望しました。地元の関係で は、国道8号の豊田新屋立 体事業の促進、中島本郷区 間の新規事業化、富山駅付 近連続立体交差事業の促進 などを要望しました。



現在の主な役職

- 自由民主党富山県連幹事長
- 政策討論委員会委員長
- 人口減少問題特別委員長
- 県議会医療問題調査会長
- 県議会薬業問題調査会長
- 県議会入ボート議員連盟会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- 県土美化推進県民会議副会長
- なのはな農業協同組合会長理事
- 広田用水土地改良区理事長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県選管軟式野球連盟会長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒980-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

つとむ通信

2018年
夏号
第63号

発行人/富山県議会自民党議員会 五十嵐 務

県民の幸せと魅力ある県づくり

富山県議会議員 五十嵐 務

去る4月の県議会議員選挙において、自民党は全国 トップの得票率により、32議席獲得という大きな成 果を得ました。これは自民党が掲げる政策や日々の 活動が共感を博した結果であり、皆さまのご支持、ご 支援に深く感謝を申し上げます。また私は自民党の 幹事長に就任し責任の重大さを感じています。

県民の皆さまの半世紀に及ぶ悲願でありました北 陸新幹線の開業から4年余りが経過し、観光客や本県 への移住者が増加、企業立地の進展といった明るい 話題もありますが、今後の富山県の更なる発展に向 け、20年、30年先を見据えながら、富山県を大きく 飛躍させる正念場を迎えているといえます。

このような状況の中、私たちは県民の皆さまから 大きな期待をもって新たな「令和」の時代のかじ取 りを任されたものと認識しています。

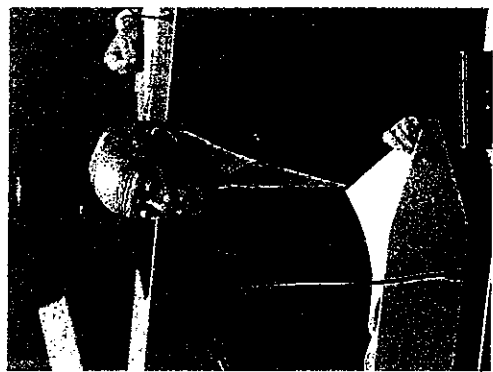
本年度は、国の「移住支援金」「企業支援金」制 度が創設されたことにより、人材確保に係る地域間 競争が激化することが予想されます。令和4年度末の北陸新幹線の敦賀開業等を見据え、首都圏で の取り組みはもとより、関西圏、中京圏における取組を強化し、移住やUJJターンの促進を図って いかねばなりません。

また、出入国管理及難民認定法の改正に伴い、新たな在留資格「特定技能」が創設されました が、富山県の人手不足対策の一助となるよう、外国人材の県内での活躍促進に向け、外国人材が安 心して働き、生活できる環境を早急に整備する必要があります。

新元号「令和」は、万葉集の梅の花の歌の32首の序文にある「初春の令月にして、気淑く風和 ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は燗後の香を薫す」から引用したものであり、「令和」には、人々が 美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味が込められているとされています。

グローバル化が進む現代だからこそ、歴史や文化は、地域の大きな魅力・財産となり、また人生 100年時代において、県民がそれぞれの生き甲斐をもち、生き生きと芸術文化活動に親しみ、活力 ある地域社会形成することは大変意義があると思います。

県民の皆さまの熱い期待と信頼にこたえ、県民の幸せと魅力ある富山県づくりに邁進する決意で あります。



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 五十嵐 務

経理番号	605	事業概要	新聞購読料		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	富山新聞 5月~6月	6,144	3,072 円×2ヶ月= 6,144 円		
	日本農業新聞 5月~6月	5,246	2,623 円×2ヶ月= 5,246 円		
	《合計》	11,390			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

23 10 20	01-05-07		*3,072	トヤマシンブン
	01-06-03		*3,072	トヤマシンブン
	01-05-21	農業新聞	*2,623	
	01-06-21	農業新聞	*2,623	

收受 令和 元年 7 月 26 日
 決裁 令和 元年 8 月 20 日
 処理 令和 元年 8 月 20 日

管理番号	730		概要	北日本政経懇話会会費	
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	会費 7月~12月				
上記事業に費した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	会費(7月~12月)	54000	北日本政経懇話会 / 9,000円 x 6ヶ月		
	《合 計》	54000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">6 01-08-27</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">*54,000</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">E-ink化</div> </div>					

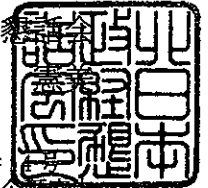
収受 令和元年8月28日
 決済 令和元年8月30日
 処理 令和元年8月30日

請求書

令和元年7月10日

富山県議会
議員 五十嵐 務 様

北日本政経懇話会
会長 忠田
〒930-0094
富山市安住町2番
北日本新聞社経営企画室内
TEL 076(445)3528
FAX 076(444)9180



令和元年下期会費として、下記のご請求額を貴社・団体の指定口座から、
令和元年8月27日(火)に引き落とします。宜しくお願い申し上げます。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和元年 下期会費 (令和元年7月-12月分) 9,000円×6カ月	54,000円
	合計 54,000円
備考 会費(1カ月9,000円)は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

整理番号	957	事業概要	新聞代		
使途項目	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費				
内容	新聞代 7月~ 8月分 /				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額 (円)	備 考		
	富山新聞 /	6144	3072 × 2 /		
	農業新聞 /	5246	2623 × 2 /		
	(合 計)	11390			
	《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
1801-07-02 /		*3,072	トヤマシヨウブン /		
1601-08-02 /		*3,072	トヤマシヨウブン /		
01-07-22 / 農業新聞 /		*2,623			
01-08-21 / 農業新聞 /		*2,623			

収受 令和 平成 元 年 9 月 10 日
 決裁 平成 元 年 9 月 27 日
 処理 平成 元 年 9 月 27 日

管理番号	958	事業概要	県政報告書								
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信 63号」発行										
上記に該当した経費	経費の内容	金額(円)	備考								
	印刷代										
	印刷代										
	撮影費										
	郵送費	39360	日本郵便 480 通								
		39360									

(を直し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

※社内用※
後納郵便物等
取扱票(保管用)

県議会議員 五十嵐 務

署名又は押印

2001043291-000001-
 0000000001-000001

[後納引受]
 1 ゆうメール特別

50g 県内
 480通

¥39,360

合計 ¥39,360

取扱日時: 2019年 8月 1日 16:12
 担当:
 発行No. 190801K3230 端211027447
 連絡先: 富山南郵便局
 TEL: 0570-021-680

取扱局 2001-322130
 後納承認局 2001-322130
 後納お取引番号 0001387962

入力担当者



振替払込請求書
 兼受領証

通常払込符号
 加入者負担

00180 3 901196

加入者名
 日本郵便株式会社

金額
 千 百 十 万 千 百 十 円
 3 9 3 6 0

住所
 930-0801
 富山県富山市中島3丁目7-20佐竹ビル1F

取寄人住所氏名
 県議会議員 五十嵐 務 様

日 附 印
 01-09-09
 富山駅北郵便局

(32232)
 N94280015

この受領証は、大切に保管してください。

受 令和 3年 9月 10日
 裁 平成 32年 9月 27日
 理 平成 32年 9月 27日

930-0801
富山県富山市中島3丁目7-20佐竹
ビル1F

県議会議員 五十嵐 務 様

0060337# C13 2001043291-000001

■郵便物の返還先
富山南郵便局
939-8799
富山県富山市堀川町257-2

076-421-3383

請求書 (Bill)

県議会議員 五十嵐 務 様

日本郵便株式会社

平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。ご利用明細はWEBでご参照ください。

【お問合せ先】
富山南郵便局
電話：076-421-3383

ご請求番号 (Billing ID) 322130-1007442-00	ご請求額 (Charge) 39,360 円 (うち消費税相当額) 2,915 円	お支払期限 (Due Date) 2019年 9月 30日	発行日 (Date of Issue) 2019年 9月 6日
ご請求の内訳 (Billing Details) 2019/08/01~2019/08/31 料金後納ご利用額 39,360円			

お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いいたします。
「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際は、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、ご住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。

富岩水上ラインの運航は、3月23日から始まりましたが、11年目の今年は4隻目となる「kansuiかんすい」が就航しました。現行の「fuganふがん」を受け継いだスタイリッシュなデザインが特徴で、冷暖房トイレを装備。船体には富山県の主要産業であるアルミを使用し、屋根にはパネルも装備しています。就航式では、石井知事が「多くの人に楽しんでいただき、まちなかの魅力を堪能してもらいたい」とあいさつ。愛宕保育所の園児がくす玉割で就航を祝いました。

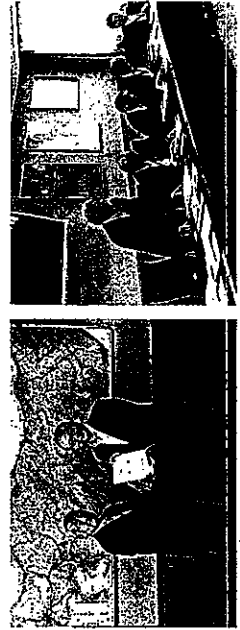
今年も、11月24日まで通常運航するほか、11月25日から来年1月5日までの冬季も運航されます。水上ラインは平成21年から運航されていますが、年々乗船客が増加し昨年度は、60,748人と通算で30万人を突破しています。

【水上ライン乗船者数】

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	合計
乗船者数	6,257人	15,951人	17,156人	17,742人	19,171人	21,568人	50,945人	51,120人	58,323人	60,748人	318,981人
乗客比率	15.7%	19.5%	32.2%	37.5%	47.4%	50.7%	67.5%	72.2%	69.3%	72.7%	

国土交通省北陸地方整備局に社会資本整備を要望

6月3日に自民党の役員で、新潟市にある北陸整備局へ出向き、昨年12月に閣議決定された「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づく予算による強靱な県土づくり、観光振興、地域経済の発展に資する社会資本整備の推進を図るよう要望しました。地元の関係者は、国道8号の豊田新屋立、体事業の促進、中島本郷区間の新規事業化、富山駅付近近隣立体的交通事業の促進などを要望しました。



現在の主な役職

- ・自由民主党富山県連幹事長
- ・政策討論委員会委員長
- ・人口減少問題特別委員長
- ・県議会医療問題調査会会長
- ・県議会農業問題調査会会長
- ・県議会入ボート議員連盟会長
- ・富山県環境保健衛生連合会会長
- ・県土美化推進県民会議副会長
- ・石のほな農業協同組合会長理事
- ・広田用水土地改良区理事長
- ・富山県ソフトボートボール協会副会長
- ・富山県選賢軟式野球連盟会長

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

県政に対するご意見を寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

県民の幸せと魅力ある県づくり

去る4月の県議会議員選挙において、自民党は全国トップの得票率により、32議席獲得という大きな成果を得ました。これは自民党が掲げる政策や日々の活動が共感を得た結果であり、皆さまのご支持、ご支援助に深く感謝を申し上げます。また私は自民党の幹事長に就任し責任の重大さを感じています。

県民の皆さまの半世紀に及ぶお願でありました北陸新幹線の開業から4年余りが経過し、観光客や本県への移住者が増加、企業立地の進展といった明るい話題もありますが、今後の富山県の更なる発展に向けて、20年、30年先を見据えながら、富山県を大きく飛躍させる正念場を迎えているといえます。

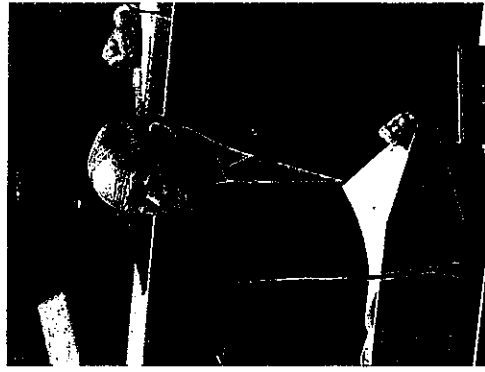
このような状況の中、私たちは県民の皆さまから大きな期待をもって新たな「令和」の時代のかじ取りを任されたものと認識しています。

本年度は、国の「移住支援金」「企業支援金」制度が創設されたことにより、人材確保に係る地域間の競争が激化することが予想されます。令和4年度末の北陸新幹線の敦賀開業等を見据え、首都圏での取り組みはもとより、関西圏、中京圏における取組を強化し、移住やUITターンの促進を図っていかねばなりません。

また、出入国管理及び難民認定法の改正に伴い、新たな在留資格「特定技能」が創設されましたが、富山県の人手不足対策の一助となるよう、外国人材の県内での活躍促進に向け、外国人材が安心して働き、生活できる環境を早急に整備する必要があります。

新元号「令和」は、万葉集の海の花の歌の32首の序文にある「初春の今月にして、気淑く風和み、梅は鏡前の粉を散ぎ、蘭は襟後の香を薫す」から引用したものであり、「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味が込められているとのことであります。グローバル化が進む現代だからこそ、歴史や文化は、地域の大きな魅力・財産となり、また人生100年時代において、県民がそれぞれの生き甲斐をもち、生き生きと芸術文化活動に親しみ、活力ある地域社会形成を図ることは大変意義があると思えます。

県民の皆さまの熱い期待と信頼にこたえ、県民の幸せと魅力ある富山県づくりに邁進する決意であります。



富山県議会議員 五十嵐 務

発行人/富山県議会自民党議員会 五十嵐 務

つとむ通信

2019年
夏号
第63号

報告者* 五十嵐 務

整理番号	1871	事業概要	県政報告書		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信64号」発行				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)	備 考		
	印刷代	223300	17,000部	DM折りせ	(有)エスエス /
	撮影費	11000	12月4日	一般質問質問	タニナカフォトスタジオ /
	合 計	234300			

12/27
1/2

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

五十嵐 務 様

元年12月8日

但
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

タニナカフォトスタジオ

〒930-0816 富山市上赤江町2-3-11

TEL・FAX 076-442-7002

平成 2 年 1 月 6 日
平成 2 年 1 月 20 日
処理 平成 2 年 1 月 20 日

請求書

令和元年12月25日



代表取締役 飯野 勇

〒930-2205 富山市金山新東5-3-9
 TEL (076) 435-3338
 FAX (076) 435-2393
 〒930-0802 富山市下新北町5-33
 TEL (076) 432-1231

〒930-0801

富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

県議会議員 五十嵐 務 御中

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

前月請求額	御入金額	前月繰越額	調整額	当月御買上額	当月消費額	当月御請求額
				203,000	20,300	223,300

日付	品名	数量	単価	金額
12.25	つとむ通信新春号 A-3 4/4 DM折り	17,000		203,000
	消費税10%			20,300

領収証

No. _____

令和元年12月27日

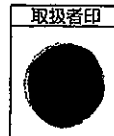
県議会議員 五十嵐 務 様

金額										
	¥ 223,300									

但し
上記の金額正に領収いたしました



〒930-2205 富山市金山新東5-3-9
 TEL (076) 435-3338
 FAX (076) 435-2393
 〒930-0802 富山市下新北町5-33
 TEL (076) 432-1231



お振込みの際は下記の口座へお願い申し上げます。

富山第一銀行 岩瀬支店 普通預金 011906
 北陸銀行 奥田支店 普通預金 5090250

*締日後のご入金と行き違いがある場合は、ご容赦願います。



▶2020年度予算編成で要望

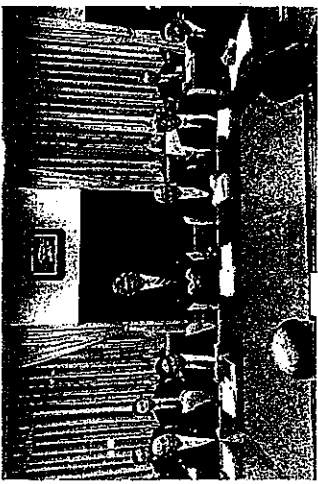
県議会自民党議員会は11月26日、2020年度の予算編成にむけ、要望書・提言書を提出しました。県土強靱化や子供の安全・安心を守る施策の推進などが柱で、鹿嶋会長は「県民の暮らしを守るハード、ソフト両面の対策に力を入れてほしい」と求めました。これに対して石井知事は「観光や企業立地、移住などの面で新幹線開業効果を持続させ、富山の新たな飛躍につなげたい」と述べていました。



●令和新时代を向かえて早急に取り組むべき最重点項目

- ・近年の想定を超える水害への対策など、県民の命と暮らしを守るための県土強靱化
- ・持続可能な中山間地域の活性化に向けた推進体制や支援策の充実強化
- ・いじめや虐待、ひきこもり対策など、子どもの権利や安全・安心を守る施策の推進
- ・老朽化した県営武道館の建て替え整備の加速化
- ・「世界で最も美しい湾クラブ総会」の開催を契機とした富山湾の世界ブランド化

- ・医療や教育、農林水産業など、様々な分野における5GやAI、IoT技術を活用して解決に導く、「富山版スマートシティ」の実現
- ・随時的任用教員の未配置の解消
- ・再編高校跡地の地域活性化につながる利活用策の早急な決定
- ・子供も大人も楽しめるような魅力ある施設の整備または誘致の検討



現在の主な役職

- ・自由民主党富山県連幹事長
- ・政策討論委員会委員長
- ・人口減少問題特別委員長
- ・県議会医療問題調査会長
- ・県議会農業問題調査会長
- ・県議会スポーツ議員連盟会長
- ・富山県環境保健衛生連合会会長
- ・県土美化推進県民会議副会長
- ・なのはな農業協同組合長理事
- ・広田用水土地改良区理事長
- ・富山県ソフトボール協会副会長
- ・富山県選管軟式野球連盟会長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882



つとむ通信

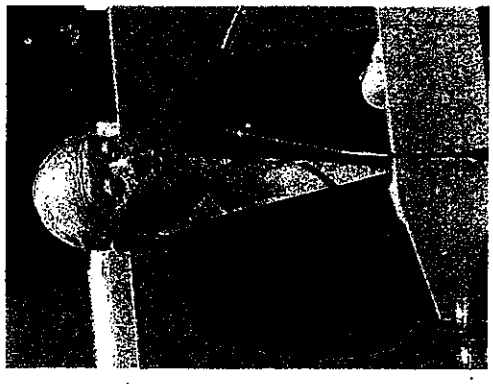
2020年
新春号
第64号

富山駅南北一体化で富山の新时代に!

富山県議会議員 五十嵐 務

令和2年の初春をお元気でお迎えになったものと思います。今年も夢と希望もてる1年となるよう頑張っていきます。

富山市にとって新幹線の開業以来懸案であった「ライトレール」と市内電車の高架下での南北接続が、3月21日開通となります。また自由通路も完成となります。新幹線駅の下で市内軌道がクロスするという、世界的にも例のない交通体系が完成します。電車一本で富山市北部地区から、富山高枝・いづみ高校へ、また富山大学、富山商業・富山工業高校へ通学できますし、中心部の商店街に買い物に乗り換えなしで行くことができます。



南富山から、大学前から北部の工場地帯、富山北部高校に迎えます。そういった生活面だけでなく、現在岩瀬地区では飲食店が相次いでオープンするなど、新しい街づくりが始まっています。中心部の商店街、岩瀬の街並み、そして富山運河・環水公園などを周遊して富山の魅力を堪能していただきたいものです。

また富山駅周辺では、今年4月にダイワロイネットホテル富山駅前オープン、12月25日には新碓町でホテルリブマックス富山が開業しました。また今後、東横インが3棟目のホテル、オークラ系のホテルJALシティ富山、JR西グループのホテル、ダブルツリーbyヒルトン富山など相次いでオープンするなど3年以内に約1000室増えて、市内のホテル・旅館の客室数は8800室を超える見込みとなっています。このホテル建設ラッシュ、それに見合うだけの需要があるのか、またスタッフの確保ができるのか少し気になるところです。

令和新时代を向かえて、富山県がさらに発展するためには、県民の命と暮らしを守る県土強靱化や、安心・安全の施策の推進など、まだまだ取り組むべき課題が山積んでいます。これからも県民の切実なニーズにしっかりと耳を傾け、富山県の未来を切り拓く施策や緊急度の高い施策に積極的に取り組んでいきます。これからも暖かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

半年遅れで 21年10月に

アクセス道路を検討

県議会定例会は4日、本会議を開き、6日、議決した。道県境を越え、交通機関は、はるばるの風を来送る富士山麓の新駅開業に、この重要課題を半年遅れの21年

県議会一般質問

あいの風富山—東富山間新駅開業

東側固有地、8号線と結ぶ

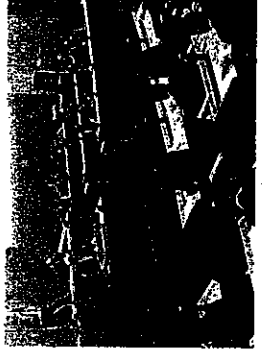
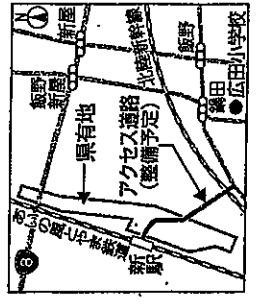
新駅の候補地に対し、協議を続けていることには、水戸市主要部を横断する、東側固有地の8号線と結ぶ

多目的武蔵野 新駅固有地なら「費用掛けも用地十分」

五十嵐氏は、武蔵野線沿線に、多目的施設を建設し、富士山麓の気候に調和する一、二、集積地の固有地は、取扱い多額の費用が掛かる。指図、あいの風新駅の建設費を、念頭に「固有地は、まず活用が、あり、陸橋も建設できる」と、位置を主張した。

知事「さまざまに可能性検討」

の質問をめぐり、これに先んじて、有識者による検討会を立ち上げ、新駅の建設費を削減し、用地確保を促すことになった。



11月定例会で一般質問に立ちました。富山～東富山間の新駅、新駅東側の固有地の開発計画、農林水産物・日本酒の輸出、幼児・保育問題などを質問しました。

年間40万本輸出の割

「ドンペリ」元責任者の日本酒

石井隆一知事は農林水産物の輸出促進に向け、意欲的な生産者の支援を進める考えを示した。高級シャンパン「ドンペリ」元責任者が、富士山麓の固有地を活用し、年間40万本の生産で8割が輸出される計画を示し、日本酒、コメなどの海外展開に意欲を示した。五十嵐氏に答えた。



(石井知事)

幼児教育協に保育代表

五十嵐 務氏 (自見)

会館で、昨午、定例会後、幼児教育協に保育代表として、五十嵐務氏(自見)が、幼児教育協の活動について、報告を行った。



定例会後、知事と話し、幼児教育協の活動について、報告を行った。五十嵐務氏(自見)は、幼児教育協の活動について、報告を行った。

知事加わってほしいと願う

管理番号	1872	事業概要	新聞代		
用途項目	07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	新聞代9月～12月分				
正課用紙を超過した総額	品名の内容	金額(円)	備 考		
	富山新聞	12288	3072×4ヶ月分(9月～12月)		
	農業新聞	10492	2623×4ヶ月分(9月～12月)		
	《合 計》	22780			
	《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
21	01-09-02	3,072	トヤマシンブン	/	
8	01-10-02	3,072	トヤマシンブン	/	
16	01-11-05	3,072	トヤマシンブン	/	
22	01-12-02	3,072	トヤマシンブン	/	
	01-09-24	2,623	農業新聞	/	
	01-10-21	2,623	農業新聞	/	
	01-11-21	2,623	農業新聞	/	
	01-12-23	2,623	農業新聞	/	

收受 平成 2 年 1 月 6 日
 決裁 平成 2 年 1 月 20 日
 処理 平成 2 年 1 月 20 日

管理番号	2196	事業概要	県政報告書		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信 64号」発行				
	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	印刷代				
	印刷代				
	撮影費				
	郵送費	462000	日本郵便 5500 通		
	合計	462000			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

振替払込請求書
兼受領証

通常払込料金
加入者負担

00180 3 901196

加入者名
日本郵便株式会社

千	百	十	万	千	百	十	円
	¥	4	6	2	0	0	0

930-0801
富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F
県議会議員 五十嵐 務 様

日 附 印
02-02-17
富山駅北郵便局
(32232)
N94130007

この受領証は、大切に保管してください。

令和 2 年 2 月 17 日
 收受 平成 2 年 2 月 21 日
 決裁 平成 2 年 2 月 21 日
 処理 平成 2 年 2 月 21 日

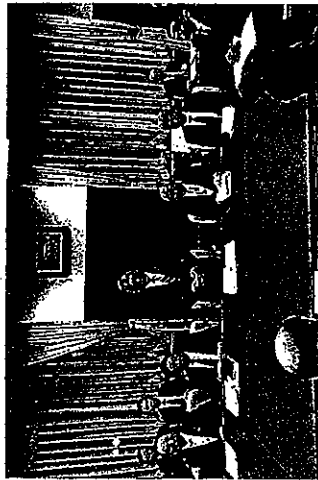
▶2020年度予算編成で要望



県議会自民党議員会は11月26日、2020年度予算編成にむけ、要望書・提言書を提出しました。県土強靱化や子供の安全・安心を守る施策の推進などが柱で、鹿熊会長は「県民の暮らしを守るハード、ソフト両面の対策に力を入れてほしい」と求めました。これに対して石井知事は「観光や企業立地、移住などの面で新幹線開業効果を持続させ、富山の新たな飛躍につなげたい」と述べていました。

●令和新时代を向かえて早急に取り組むべき最重点項目

- ・近年の想定を超える水害への対策など、県民の命と暮らしを守るための県土強靱化
- ・持続可能な中山間地域の形成や、その周辺部の活性化に向けた推進体制や支援策の充実強化
- ・いじめや虐待、ひきこもり対策など、子どもの権利や安全・安心を守る施策の推進
- ・老朽化した県営武道館の建て替え整備の加速化
- ・「世界で最も美しい湾クラブ総会」の開催を契機とした富山湾の世界ブランド化



- ・医療や教育、農林水産業など、様々な分野における5GやAI, IoT技術を活用して解決に導く、「富山版スマートシティ」の実現
- ・臨時的任用教員の未配置の解消
- ・再編高校跡地の地域活性化につながる利活用策の早急な決定
- ・子供も大人も楽しめるような魅力ある施設の整備または誘致の検討

現在の主な役割

- ・自由民主党富山県連幹事長
- ・政策討論委員会委員長
- ・人口減少問題特別委員長
- ・県議会医療問題調査会会長
- ・県議会産業問題調査会会長
- ・県議会スポーツ議員連盟会長
- ・富山県環境保健衛生連合会会長
- ・県土美化推進県民会議副会長
- ・なのはな農業協同組合会長理事
- ・広田用水土地改良区理事長
- ・富山県ソフトボール協会副会長
- ・富山県選抜軟式野球連盟会長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

つとむ通信

2020年

新春号

第64号

発行人/富山県議会自民党議員会 五十嵐 務

富山駅南北一体化で富山の新时代に!

富山県議会議員 五十嵐 務

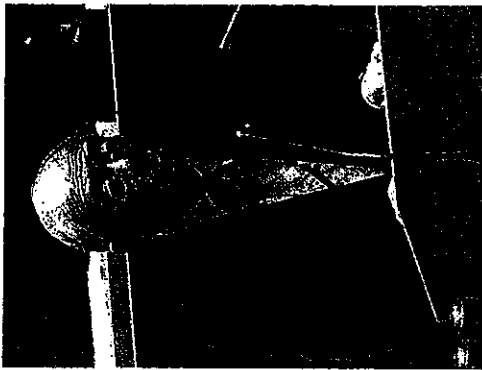
令和2年の初春をお元気でお迎えになったものと思います。今年も夢と希望もてる1年となるよう頑張っていきたいと思います。

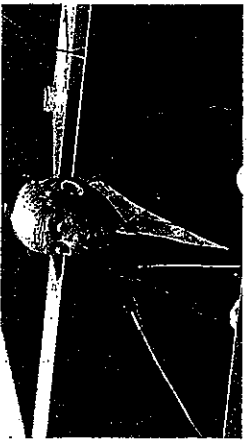
富山市にとって新幹線の開業以来懸案であった「ライトレール」と市内電車の高架下での南北接続が、3月21日開通となります。また自由通路も完成となります。新幹線駅の下で市内軌道がクロスするという、世界的にも例のない交通体系が完成します。電車一本で富山市北部地区から、富山高校・いづみ高校へ、また富山大学、富山商業、富山工業高校へ通学できますし、中心部の商店街に買い物に乗り換えなしで行くことができます。

南富山から、大学前から北部の工場地帯、富山北部高校に通えます。そういった生活面だけでなく、現在岩瀬地区では飲食店が相次いでオープンするなど、新しい街づくりが始まっています。中心部の商店街、富山駅前、岩瀬の街並み、そして富岩運河・環水公園などを周遊して富山の魅力を堪能していただきたいものです。

また富山駅周辺では、今年4月にダイワロイネットホテル富山駅前オープン、12月25日には新桜町でホテルリブマップス富山が開業しました。また今後、東横インが3棟目のホテル、オークラ系のホテルJALシティ富山、JR西グループのホテル、ダブルツリーbyヒルトン富山など相次いでオープンするなど3年以内に約1000室増えて、市内のホテル・旅館の客室数は8800室を超える見込みとなっています。このホテル建設ラッシュ、それに見合うだけの需要があるのか、またスタッフの確保ができるのか少し気になるところです。

令和新时代を向かえて、富山県がさらに発展するために、県民の命と暮らしを守る県土強靱化や、安心・安全の施策の推進など、まだまだ取り組むべき課題が山積んでいます。これからも県民の切実なニーズにしっかりと耳を傾け、富山県の未来を切り拓く施策や緊急度の高い施策に積極的に取り組んでいきます。これからも暖かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。





11月定例会で一般質問に立ちました。
富山～東富山間の新駅、
新駅東側の県有地の開発計画、
農林水産物・日本酒の輸出、
幼児・保育問題などを質問しました。



年間40万本輸出8割

「ドンペリ」元責任者の日本酒

互産一知は農林水産物の輸出促進に向け、農林水産物の産出地である富山県産品の輸出促進を推進する。富山県産品の輸出促進を推進する。富山県産品の輸出促進を推進する。

富山県産品の輸出促進を推進する。富山県産品の輸出促進を推進する。富山県産品の輸出促進を推進する。



幼児教育協に保育代表

五十嵐 啓民 (員)

富山県立保育協会に保育代表として加わりました。富山県立保育協会に保育代表として加わりました。

(石井知事)

半年遅れで 21年10月に

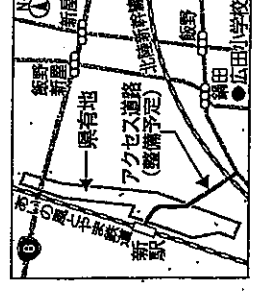
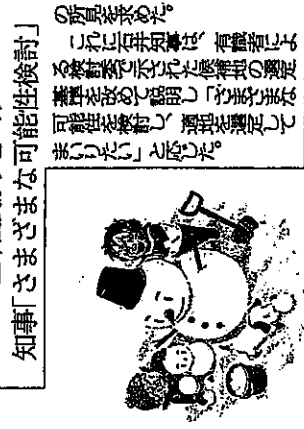
アクセス道路を検討

東側県有地 8号線と結ぶ

新駅東側の県有地に、アクセス道路の整備を検討していること。水口功太郎議員が、県に要望を出した。現在、調査中である。

多目的施設 新駅県有地なら「費用掛けず用地十分」

五十嵐氏は、新駅東側の県有地に、多目的施設の整備を検討していること。水口功太郎議員が、県に要望を出した。現在、調査中である。



県議会一般質問

県議会定例会は4日、本会議を開き、県政一般質問した。猪俣明彦議員が、新駅東側の県有地の開発計画について質問した。水口功太郎議員が、新駅東側の県有地の開発計画について質問した。

10月21日に開催された。工事の遅延に、関係者は懸念をもち、新駅東側の県有地の開発計画について質問した。水口功太郎議員が、新駅東側の県有地の開発計画について質問した。

新駅東側の県有地に、多目的施設の整備を検討していること。水口功太郎議員が、県に要望を出した。現在、調査中である。

整理番号	2658	事業名称	インド協会会費			
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	令和元年度インド協会会費					
経費の内容	金額(円)	備 考				
年会費	5000	富山インド協会				
合 計	5000					

1/29

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	振込番号	処理番号	日付
お振込	0015418	02-01-29	
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取付店番号
			106
お振込額		お取付額	
万円(五千円)二千円千円		500円100円50円10円5円1円	
000000000005		010000000100	
時刻	ご利用手数料 (消費税込を含む)	お取引金額	
13:41	¥275円	¥5,000円	
おつり	お取引明細の残高		
¥230円	円		

手数料のうち振込手数料 ¥275
000004

北陸銀行
本店営業部
普通 6005210
トヤマイントキョウカイ 様

イカバラリツトム 様

電話番号 076-431-5244

裏面もあわせてご覧ください。

北2015042 14 30.6 102x500 CR

収受 令和 2 年 3 月 31 日
 決裁 令和 2 年 4 月 1 日
 処理 令和 2 年 4 月 1 日

2020年1月27日

富山県議会
議員 五十嵐 務 様

富山インド協会

2019年度会費納入のお願い（再送）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当協会の事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会の2019年度会費につきまして、2019年7月31日（水）締にて下記の通り御請求させていただきましたが、未だ入金を確認できておりません。何らかの手違いかとは存じますが、念のためご確認の上、至急お振り込みいただきますよう、お願い申し上げます。

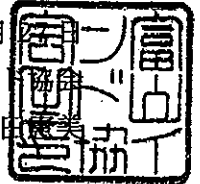
敬具

※なお、本状は2019年12月末の入金データを基に作成しております。本状と行き違いでご入金の際は、何卒ご容赦ください。

再発行

請求書

2020年1月
富山イン
会長 忠



富山県議会議員 五十嵐 務 様

ご請求額

¥ 5,000-

富山インド協会 2019年度 個人会員 会費として

◇振込先：北陸銀行 本店 普通 6005210 「富山インド協会」

◇納入期限：2020年2月28日（金）

※上記銀行口座へ振込の場合、領収書の発行は省略させていただきますので、あらかじめご了承ください。振込手数料は貴社・団体でご負担願います。

【お問い合わせ先】

富山インド協会事務局

(北日本新聞社経営企画室内)

担当：

電話：076-445-3528

整理番号	2157	事業概要	北日本政経懇話会会費		
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	会費 1月~3月				
上掲事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	会費 (1月~3月)	27000	北日本政経懇話会		
	(合 計)	27000			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2002-02-27

*54,000円に訂正

↓
令和2年1月~6月分

(令和元年度分 27,000円 (1月~3月)
令和2年度分 27,000円 (4月~6月)

收受 令和 2 年 3 月 31 日
 決裁 令和 2 年 4 月 1 日
 処理 令和 2 年 4 月 1 日

請求書

令和2年1月21日

富山県議会
議員 五十嵐 務 様

北日本政経懇話会
会長 忠田 憲美
〒930-0094
富山市安住町2番14号
北日本新聞社経営企画室内
TEL 076(445)3528
FAX 076(444)9180

令和2年上期会費として、下記のご請求額を貴社・団体の指定口座から、
令和2年2月27日（木）に引き落としますので、宜しくお願ひ申し上げます。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和2年上期会費（令和2年1月-6月分） 9,000円×6カ月	54,000円
	合計 54,000円
備考 会費（1カ月9,000円）は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

整理番号	2660	事業概要	県政報告書			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信65号」発行					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	印刷代	223300	17,000部 DM折りで、(有)エスエス			
	印刷代	61600	封筒 10000部、(有)エスエス			
	(合 計)	284900				

3/31
3/31

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 令和 2 年 3 月 3 / 日
 決裁 令和 2 年 4 月 1 日
 処理 令和 2 年 4 月 1 日

領 収 証

No. _____

金物
平成 27 年 3 月 31 日

県議会議員五十嵐 務 様

金 額	¥	220,000
-----	---	---------



但し 7と通信65号
上記の金額正に領収いたしました

企画デザイン印 **SS** 有限会社 **以以**

〒930-2205 富山市金山新東 5 3 9
 TEL (076) 4 3 5 - 3 3 3 8
 FAX (076) 4 3 5 - 2 3 9 3
 〒930-0802 富山市下新北町 5 - 3 3
 TEL (076) 4 3 2 - 1 2 3 1



領 収 証

No. _____

金物
平成 27 年 3 月 31 日

県議会議員五十嵐 務 様

金 額	¥	61,600
-----	---	--------



但し 封筒代
上記の金額正に領収いたしました

企画デザイン印 **SS** 有限会社 **以以**

〒930-2205 富山市金山新東 5 3 9
 TEL (076) 4 3 5 - 3 3 3 8
 FAX (076) 4 3 5 - 2 3 9 3
 〒930-0802 富山市下新北町 5 - 3 3
 TEL (076) 4 3 2 - 1 2 3 1





選んでもらえる県づくりを

富山県議会議員 五十嵐 務



新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大によって、中高校などが臨時休校するなど県民生活に大きな影響が出ました。一日も早い終息にできる限り力を尽くしたいと思います。

北陸新幹線が開業してから満5年が経過しました。開業前と比べると、観光客の増加、企業立地の進展、Uターン率の向上等、若者を中心とする富山県への移住者の増加など明るい傾向がみられるものの、他方で社会動態については、外国人の転入数の鈍化や若者層の東京圏への転出数の増加により、4年ぶりに転出超過になるなど多くの課題もあります。今後は、北陸新幹線の敦賀延伸やIoT、AI、5GなどのICTの進展などを見据え、「令和」新時代にふさわしい活力と魅力あふれる富山県づくりに積極的に取り組んでいかなければなりません。

また富山市では3月21日、1908年富山駅開業以来「100年の夢」であった路面電車の南北接続が完成しました。明治時代の神通川直線化（馳越線）工事、昭和初期の富岩運河建設で掘った土砂で神通川の廃川地を埋め立て、県庁や市役所一帯の市街地を誕生させた区画整理事業に続く大事業といえます。今後富山地方鉄道の高架化や都市計画道路牛島蛸川線や堀川線の拡幅・アンダーパスの平面化、富山駅北口駅前広場の整備などが急がれますが、いよいよ富山の街づくりの「次の段階」に入ったといえます。より良い未来のために、じっくりスピーディーに取り組まないといけません。

富山県が、地方創生のフロントランナーとして「選んでもらえる県」にさらに発展するためには、県民の安全・安心の確保に万全を期するとともに、次の時代を担う人づくりが最も重要です。石井知事は2月議会の提案理由の説明の中で「地域の振興は、そこに生きる人間の振興だと考えている。すなわち、令和新時代にふさわしい元気とやまの創造のためには社会資本の整備や産業の活性化、観光振興などとあわせて、何よりも次に時代を担う人づくりが重要であり、知事としての私の使命である」と述べています。

今後とも富山県や日本を担う子どもたちや青少年の健全育成に努めるとともに、若い世代の未来に向けた意欲あるチャレンジを応援するのは、わたくしたちの重要な役目であり、実現するよう積極的に活動してまいります。



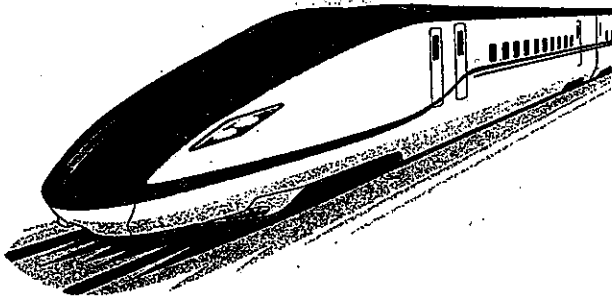
(石井知事)

▶ 2020年度一般会計予算 5,712億円

2月議会で成立した2020年度の一般会計当初予算は、5,712億1,363万円で、19年度比2.9%増の積極型の予算です。アップは3年連続で、伸び率は10年間で最大となり、石井知事が編成した2005年度以降では最高額となりました。3年後に迫る北陸新幹線の敦賀開業を見据えたまちづくり、子育て支援、教育環境の充実に向けた事業を盛り込んでいます。今回、積極予算ながら借金や貯金に頼らずに済んだのは、全国知事会の地方税財政常任委員長を務める石井知事が中心となり、地方法人課税の偏在是正を国に強く働きかけ、毎年4,200億円を東京都から地方に回すことが実現したからです。

人口減や少子化が進んでいたり、人口密度が低かったりする地方自治体に手厚く配分され、富山県分は40億円程度、市町村分が20億円程度見込まれています。使途が限られる補助金とは違い、自由に使える財源であることが強みです。このため県では重度精神障がい者の医療費無償化といった恒久措置にも踏み切ることができたといえます。

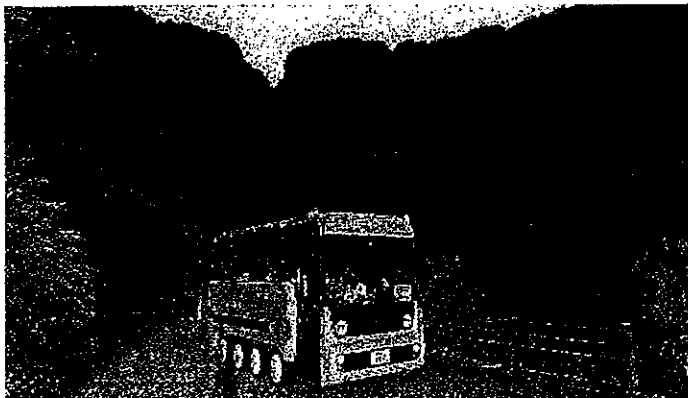
▶ 魅力ある街づくり支援



2023年春に予定される北陸新幹線敦賀延伸を見据え、県は魅力ある街づくりの支援に乗り出します。誘客などで都市間競争の激化が予想される中、観光振興や交流人口の拡大につながる取り組みが欠かせません。開業効果を最大限に発揮させ、県の発展に結び付けていかなければいけません。

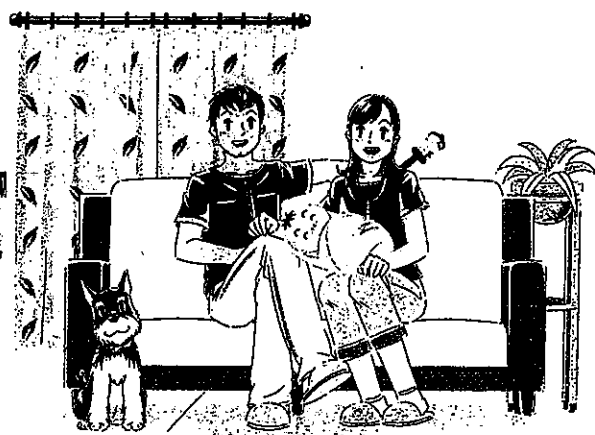
▶ 立山黒部国際ブランド化へ

立山黒部エリアの魅力向上へ、富山県は10月をめぐりに称名平から飛龍橋までの歩行者専用道にバリアフリー車両を走らせます。坂が続く900メートルを楽に移動できるようにして、高齢者の皆さんにも観光名所の称名滝を訪れやすくします。車両は電動で10人乗りを想定、車いすでも乗れるようにします。こうした車両は、「グリーンスローモビリティ」と呼ばれ、環境にも優しく、高齢者の移動や観光地の周遊のため国が普及を進めています。また、立山黒部アルペンルート of 立山駅—美女平駅を結ぶロープウェイ計画では、事業主体となる立山黒部貫光が行う地形や地質に関する調査を支援します。

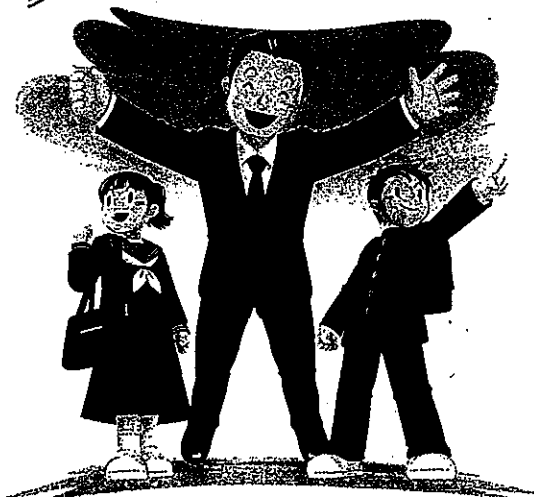


▶ 子育て支援を充実

新年度予算には、多様な子育て支援策を盛り込んでいます。子どもを産み育てやすい環境を整え、人口減を少しでも食い止めるためです。保護者が仕事を休めない時などに病気の子どもを預かる病時・病後児保育施設の空き状況が簡単にわかるシステムを構築します。県のホームページに施設ごとの利用条件や空き状況を掲載。利用者はパソコンやスマートフォンで空きのある施設を確認し、電話などで利用予約をすることができるようになります。また、おむつ交換できるベビーシートの男性トイレへの設置を推進します。男性に見てもらったりすることで、「父親も子育てできる働き方の実現や見直し」に良い変化をもたらし育児参加意識を醸成しようというものです。



▶ 教員の超過勤務削減へ

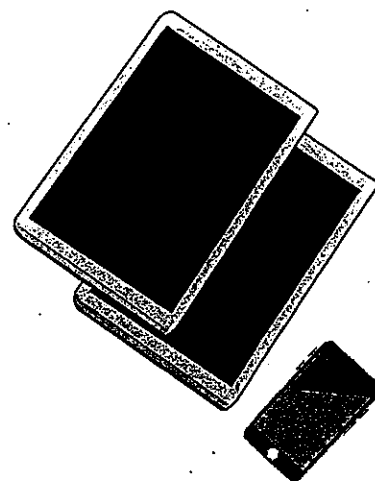


県教育委員会では、教員の働き方改革に力を入れることにしており、超過勤務削減に向けた取り組みを保護者や地域、企業に周知するため啓発用のパンフレットをつくり配布することになっています。また、留守番電話を県立学校全校に導入し、基本勤務時間の午前8時半から午後5時15分を除いた時間帯の電話対応の負担を減らします。小中学校で補助業務を行うスクール・サポート・スタッフを10人増やし46人に、部活動指導員は県立学校で6人増の26人、中学校への配置支援は19人増の91人とし、負担軽減と競技力向上につなげます。

▶ 全生徒にタブレット端末

国が去年末に、小中学校の全ての児童生徒に1人1台体制を整える構想を打ち出しましたが、これを踏まえ富山県では県立高校の教員と職業科の生徒にタブレット端末を1人1台導入することになりました。

令和2年度から配布し、令和5年度末までに全員にいきわたらせる計画で、高校の教員と生徒に1台ずつ導入するのは佐賀県に次ぎ全国2番目です。資料や映像を教室内で簡単に示したり、端末の画像を大きく映し出すことで黒板代わりにすることができ、授業内容の向上だけでなく、教員の負担軽減にもつながることが期待されます。



▶ 千歳町で武道館建設

武道館機能をもつ多目的施設は、富山駅東側の富山ゴールデンボール横に建設されることになりました。去年から建設場所や施設の内容について大きな議論がありました。第一に武道の振興・競技力向上に寄与する施設ですが、多目的にも利用できる施設となります。今年度設計し北陸新幹線の敦賀開業までに完成する予定です。

施設規模等

諸室名	延床面積	施設機能等
主道場 (スポーツホール)	6,000㎡程度	競技面(2,000㎡=50m×40m) (柔道6面、剣道6面、バスケットボール2面、 バレーボール3面) 観客席4,000～5,000席程度(仮設席を含む)
武道場	2,000㎡程度	競技面(柔道場3面及び剣道場3面)
健康増進機能	1,000㎡程度	トレーニング室、ジョギングコース
防災・管理・ サービス機能	5,000㎡程度	避難所・防災備蓄倉庫、エントランス・ホワイエ 会議室・医務室・トイレ・機械室・搬入ヤード等
合計	14,000㎡程度	概算事業費85～95億円



(建設予定地)

▶ 旧職員住宅を創業・UIJターンの拠点に



(旧職員住宅)



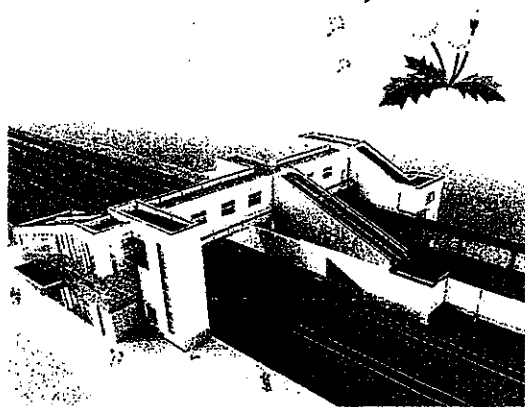
(完成イメージ)

富山市蓮町の旧県職員住宅を、「2017建築甲子園」で優勝した富山工業高校のリノベーションプランをもとに、創業支援施設1棟、UIJターン向け住宅2棟に改修し、職住一体となった創業・UIJターンの拠点を整備します。今年度から工事に

かかり、令和4年春にオープンします。近くには馬場公園や富岩運河があり、また富山港線(ライトレール)の蓮町駅にも近く、この環境をフルに活かした施設になればと思います。

▶ あいの風鉄道の新駅工事着工

あいの風とやま鉄道の富山-東富山間に設置される新駅の工事が始まりました。2021年の10月の開業を目指します。新駅は富山駅から約4キロ、東富山駅から約2.6キロの地点の下富居地内です。あいの風とやま鉄道の線路とJR貨物の作業用線路を挟むように東側と西側に駅舎を建設し、跨線橋で繋がれます。駅舎の整備に合わせ、今後は新駅東側の県有地の開発計画を進めることが、大きな課題となります。



現在の主な役職

- 自由民主党富山県連幹事長
- 政策討論委員会委員長
- 人口減少問題特別委員長
- 県議会医療問題調査会会長
- 県議会薬業問題調査会会長
- 県議会スポーツ議員連盟会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- 県土美化推進県民会議副会長
- なのはな農業協同組合会長理事
- 広田用水土地改良区理事長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県還暦軟式野球連盟会長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

料金後納

ゆうメール



富山県議会議員

五十嵐 務

〒930-0801 富山市中島3-7-20
佐竹ビル1F

TEL (076) 441-4141

FAX (076) 445-1882

整理番号	2875	事業概要	新聞代		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	05_会議費
				09_事務費	10_人件費
内容	新聞代1月~3月分				
	経費の内容	金額(円)	備考		
	高山新聞	9216	3072×3		
	農業新聞	7869	2623×3		
	《合計》	17085			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
1202-01-06		*3,072	トヤマシンブン		
1802-02-03		*3,072	トヤマシンブン		
302-03-02		*3,072	トヤマシンブン		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
02-01-21	農業新聞	*2,623			
02-02-21	農業新聞	*2,623			
02-03-23	農業新聞	*2,623			

收受 令和 2 年 3 月 21 日
 決裁 令和 2 年 4 月 1 日
 処理 令和 2 年 5 月 29 日